

Ⅲ. 調査票

みんなで作るセーフコミュニティとしま

---区民意識アンケート ご協力をお願い---

区民の皆さまには、日頃から、地域のまちづくりにご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。

豊島区は、来年、平成 24 年度に区制施行 80 周年を迎えます。

これまでの 10 年間は、福祉と教育を基本としつつ、文化、健康、都市再生、環境を、まちの魅力を高める政策の柱として、まちづくりを進めてきました。

そして、これからの 10 年を展望いたしますと、東日本大震災の教訓を踏まえた震災対策や少子高齢化による様々な問題をはじめ、暮らしの安全・安心、そして、豊かな人の絆に支えられたコミュニティこそが、究極的なまちづくりの目標であると考えています。

そのため豊島区では、平成 24 年度における、WHO（世界保健機関）協働センターによる、国際認証制度『セーフコミュニティ』の認証取得を実現すべく活動を展開しています。

区民の皆様にアンケートにご協力いただくことで、「住みたい、住み続けたい、訪れたいまち」としての発展に向け、区民の皆様とともに区政を進めていきたいと考えております。

お忙しいとは存じますが、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



平成 24 年度は
区制施行 80 周年です

平成 23 年 12 月 豊島区長 高野之夫

《ご記入にあたって》

- この調査は、区内在住の 18 歳以上の方から無作為に選ばせていただいた 7,000 人及び子育て中の約 3,000 世帯を対象として実施するものです。
- アンケートのご回答は、原則としてあて名のご本人が行ってください。
(ご本人の回答が困難な場合には、ご家族の方に相談いただいても結構です。)
- ご回答は、黒の鉛筆、ボールペンなどで、この調査票に直接記入してください。
- 内容がわからない質問や、回答したくない質問には、回答されなくてもかまいません。
(回答していないところがあっても、そのまま返送してください。)
- 回答の内容は、全て統計的に処理し、回答者が特定されることはありません。また、郵送に使用した個人情報、他の目的に使用することはありません。

※ 調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、**12月20日(火)**までにポストにご投函ください。

※ 記入上の不明な点、調査についてのお問い合わせは下記までお願いします。

【連絡先】豊島区政策経営部セーフコミュニティ推進室

【電話】03(3981)1782(直通)

1. セーフコミュニティ活動について

問1 豊島区は、安全・安心なまちづくりを推進するため、WHO（世界保健機関）協働センターによる国際認証制度「セーフコミュニティ」の取得を目指しています。

セーフコミュニティとは、地域のコミュニティや人の絆を広げることで、事故やけが、暴力・犯罪、孤立死、自殺、さらには地震災害等を予防する活動のことです。

あなたは、こうした豊島区のセーフコミュニティ活動を知っていましたか。（1つに○）

1. 考え方や活動内容を知っている	3. 知らなかった
2. 言葉は聞いたことがある	

問2 次の項目は、豊島区におけるセーフコミュニティ活動の重点テーマに関連する内容です。

あなたの家族や身のまわり、お住まいの地域において、下記の項目について、以前と比べてどのように変化していると感じていますか。

（「以前とくらべて」は各項目の番号に1つ○、「特に改善が必要なこと」は5つまで○）

	豊島区におけるセーフコミュニティ活動の 重点テーマに関連する項目	以前と比べて(1つ○)				これから先 特に改善が 必要と感じ ること (5つまで ○)
		て良 いく な っ	変あ 化ま り な い	を少 感し じ不 安	を強 感く じ不 安	
1	高齢者の転倒や窒息、溺水によるけが	1	2	3	4	1
2	一人暮らし高齢者が地域から孤立すること	1	2	3	4	2
3	障害者等が安心して外出できるバリアフリー	1	2	3	4	3
4	乳幼児が家の中で思わぬけがをすること	1	2	3	4	4
5	小中学生のけがやこころの問題、暴力	1	2	3	4	5
6	児童への虐待	1	2	3	4	6
7	夫婦や恋人など親密な関係における暴力	1	2	3	4	7
8	自殺	1	2	3	4	8
9	こころの病気	1	2	3	4	9
10	がんを早期に発見すること	1	2	3	4	10
11	自転車のマナーや交通事故	1	2	3	4	11
12	空き巣やひったくり、詐欺などの犯罪	1	2	3	4	12
13	不審者による子ども・女性への声かけつきまとい	1	2	3	4	13
14	池袋駅周辺の繁華街の環境	1	2	3	4	14
15	大地震による被害	1	2	3	4	15
16	その他：()					

2. 「地域区民ひろば」について

問3 豊島区では、乳幼児から高齢者までが利用し、世代間の交流ができる「地域区民ひろば」という名称のコミュニティ施設を小学校区単位で設置しています。

それぞれの「区民ひろば」では、子育て、文化、健康、安全・安心など、様々な講座やイベント、お祭り等が年間を通じて行われています。また、「セーフコミュニティ」の拠点としても、活用していく計画です。あなたは、この「地域区民ひろば」を知っていますか。(1つに○)

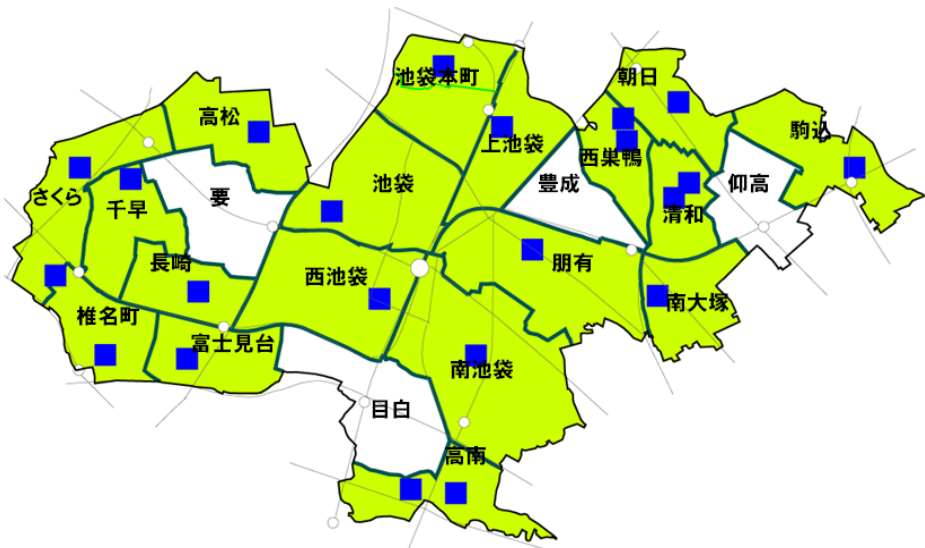
1. いつも利用している	4. 名前は聞いたことがある
2. 時々利用している	5. 知らなかった
3. 知っているが利用したことはない	

問4 身近なコミュニティづくりの拠点施設である「地域区民ひろば」について、今後どのような機能を充実したらよいと思いますか。(特に必要と思うもの3つに○↓)

	充実を希望する「地域区民ひろば」の機能	○印欄
1	文化・歴史・観光などの地域情報・講座を充実する	1
2	子育てや介護、健康、防災、交通安全等の情報・講座を充実する	2
3	誰もが参加できるお祭りやイベントを充実する	3
4	世代間の交流ができるような事業を充実する	4
5	地震災害時における補助的な救援機能を充実する	5
6	子育てや福祉など、様々な相談機能を充実する	6
7	行政情報の提供を充実する	7
8	区民ひろばの集会スペースの貸し出しを充実する	8
9	休日や夜間も利用できるようにする	9
10	区民主体の運営を充実する	10

※「地域区民ひろば」は、小学校区を単位として設置しています。

※平成23年度現在、18地区に設置しており、残る4地区については、学校改築等に合わせて、早期の実現を目指しています。



3. 自転車利用の安全について

問5 最近では、交通事故に占める自転車事故の割合が増えています。自転車は便利な乗り物ですが、一つ間違えば大きな事故につながります。最近、あなたのお住まいの地域で、自転車の運転ルールは守られていると感じていますか。(各項目の番号に1つずつ○)

	道路交通法で決められている 主な自転車の交通ルール	あなたの感じ方(1つ○)				
		てよく いる守 られ られ	守ある られ程 れて度 ている	いど えち えら ないとも	守あ られま れてり ていな ない	守ほ られと れてん てど いな
1	歩道では、歩行者優先の原則を守って走行する	1	2	3	4	5
2	自転車でも酒気帯び・飲酒運転をしない	1	2	3	4	5
3	交差点では、一時停止して安全確認する	1	2	3	4	5
4	交通信号を守って走行する	1	2	3	4	5
5	原則として二人乗りはしない	1	2	3	4	5
6	二台並んで走行しない	1	2	3	4	5
7	夜間はライトをつけて走行する	1	2	3	4	5
8	傘をさしながら走行しない	1	2	3	4	5
9	携帯電話やヘッドフォンを使いながら走行しない	1	2	3	4	5
10	車道の左端を通行する。	1	2	3	4	5

4. 地震災害の防止について

問6 東京を含む首都圏では、今後30年間に70%の確率で直下地震が発生することが予想されています。あなたは、こうした大地震が発生した場合、お住まいの地域の安全性をどのように感じていますか。(1つに○)

1. ある程度安全だと思う	3. 強い不安を感じている
2. 少し不安を感じている	4. わからない

問7 国や東京都では、首都直下地震が発生した場合の被害想定を発表しています。あなたは、お住まいの地域における震度や被害の想定内容について知っていますか。(1つに○)

1. 震度や被害の想定内容について知っている
2. 想定があることは聞いたことがあるが、具体的な内容までは知らない
3. 被害想定が発表されていることを知らなかった

問8 首都直下地震が発生した場合、あなたの現在お住まいの建物の安全性についてどのようにお考えですか。(1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 建物の耐震性は確保されており、安全だと思う |
| 2. 耐震性は確認していないが、ある程度は安全だと思う |
| 3. 耐震性の確認をしていないため、安全性について不安である |
| 4. 耐震性に問題があり、建物の倒壊などが不安である |

問9 大規模の地震が発生し、発生直後に水道や電気が止まった場合には、「自らの安全は自らで守る」という自助的な取り組みが重要です。あなた(あなたの家庭で)は、電気、ガス、水道などが停止した場合に備え、飲料水と食料をどのくらい買置きしていますか。

(飲料水、食料それぞれ1つに○)

飲料水 (1日3リットルを目安)		食料 (レトルトのお粥や缶詰食品)	
1. 1日分程度	3. 3日以上	1. 1日分程度	3. 3日以上
2. 2日分程度	4. 特に買置きはない	2. 2日分程度	4. 特に買置きはない

問10 飲料水と食料以外で、非常用に用意している品物等についてお答えください。

(○はいくつでも)

1. ラジオ (乾電池式や発電可能なもの)	7. 給水を受けるための用品 (バケツ等)
2. 懐中電灯、ろうそく	8. 風呂水のためおき
3. 乾電池、携帯用充電器	9. 卓上コンロとカセットボンベ
4. 常備薬、持病薬	10. マッチ、ライター等の点火器具
5. 通帳、印鑑など貴重品をまとめた袋	11. 簡易トイレ
6. 消火器	12. ビニール袋、ティッシュ、生理用品など

問11 あなた(あなたの家庭で)は、「住宅用火災警報器」をどのような場所に設置していますか。

(○はいくつでも)

1. 台所やキッチン、食堂など	3. 廊下、階段など
2. 居間や寝室、子ども部屋など	4. まだ設置していない



問 12 首都直下地震の被害想定では、建物内の家具や本棚、冷蔵庫、テレビなどが、大きな揺れで転倒したりすることによるけがが多いことが想定されています。あなた（あなたの家庭で）は、大きな揺れに備え、どのような対策をとっていますか。（○はいくつでも）

1. 家具や本棚などを固定し、転倒を防止している
2. テレビや冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している
3. 転倒しやすい家具の周辺では寝ないようにしている
4. 食器棚や本棚の中のものが飛び出さないように工夫している
5. 窓ガラスが割れて飛散ないようにしている（強化ガラス、フィルムを貼るなど）
6. 特に対策はしていない

問 13 あなた（あなたの家庭で）は、災害に備えて、どのような確認や話し合いをしていますか。（○はいくつでも）

1. 近くの学校や公園など避難する場所
2. 避難する場所までの経路
3. 緊急時の集合場所
4. 緊急時の連絡方法
5. 子どもや高齢者等の避難方法
6. 会社や学校などからの帰宅ルート
7. 特に確認したり、話し合いはしていない
8. その他（具体的に： _____）

問 14 あなたは、震災時などで電話が混乱して使えない時に、安否を伝えることができる「災害用伝言ダイヤル（171）」を知っていますか。（1つに○）

1. 使ったことがある
2. 使ったことはないが、使い方は知っている
3. 知っているが、使い方まではわからない
4. 知らなかった

問 15 区ではお住まいの地域ごとに、震災時などの一時的な避難場所として、小・中学校などを「救援センター」として指定しています。あなたは、「救援センター」について知っていますか。（1つに○）

1. 自分が避難する「救援センター」はどこか知っている
2. 「救援センター」があることは聞いたことがあるが、具体的な場所までは知らない
3. 「救援センター」という名前を聞いたことがない

問 16 あなたは、最近 1 年間に、区や町会等が実施する防災訓練や避難訓練に参加したことがありますか。(1つに○)

1. 参加したことがある
2. 自分は参加したことはないが、家族が参加したことがある
3. 訓練が行われることは聞いているが、参加はしていない
4. 身近な地域で参加できる訓練がない
5. 訓練がいつどこで行われているのか知らない(情報が届いていない)

問 17 東日本大震災のような大きな災害によって交通機関が長時間止まる場合、帰宅途上で危険に合わないために、「無理して帰らないこと」が重要であるといわれています。

あなたは、このことを知っていますか。(1つに○)

1. 十分理解していて、対策を立てている
2. 理解しているが、対策までは考えていない
3. あまり知らなかった

問 18 今後、行政に力を入れて取り組んでもらいたいことはどのようなことですか。

(特に重要と思うもの5つに○)

1. 水・食料・毛布などの十分な備蓄
 2. 電気、ガス、水道、電話などのライフライン施設の耐震性の向上
 3. 緊急時の警報や避難指示などを伝達する仕組みの強化(スピーカーの設置など)
 4. 停電や電力不足への対策
 6. 学校や公共施設の耐震化・安全化
 7. 放射性物質による汚染への対策
 8. 避難場所・避難路の整備
 9. 災害時の医療や救護に関する体制の強化
 10. 危険な場所の情報を伝えるハザードマップの作成
 11. 池袋駅周辺における混乱防止や帰宅困難者への対策
 12. 身近な地域における避難訓練の実施
 13. 災害要援護者(高齢者や体の不自由な方)の支援対策
 14. 建物の耐震診断や耐震改修工事に関する補助の拡充
 15. 国や近隣自治体、企業などとの協力体制の強化
 16. 地下街や高層ビルに対する防災指導の強化
 17. 地域における防災組織の強化
- その他(具体的に:)

5. 区制施行80周年に向けて

問 19 豊島区は、平成24年度、区制施行80周年を迎えます。あなたは、どのような豊島区を未来の子どもたちに引き継いでいきたいと思いますか。(特に大切と思うもの3つに○↓)

1. 文化と芸術が活力を生み出すまち
2. 歴史を大切にしているまち
3. 産業や経済が成長し続けるまち
4. 生涯を健康で暮らせるまち
5. 安全・安心なまち(セーフコミュニティ)
6. 環境に優しいまち
7. 教育が充実したまち
8. 子育てしやすいまち
9. 福祉が充実したまち
10. 美しい街並みがあるまち
11. 豊かな人の絆があるまち
12. その他()

問 20 豊島区には、将来に伝えていくべき歴史的・文化的な資源があり、それがまちの魅力をかたちづくっています。あなたは、豊島区のどのような地域資源を守り育てながら次の世代に引き継いでいきたいと思いますか。(特に大切にすべきと思うもの3つに○)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 1. ソメイヨシノ発祥の地 | 12. 雑司が谷旧宣教師館 |
| 2. 駒込駅のツツジ | 13. 文化人が眠る雑司ヶ谷・染井の霊園 |
| 3. おばあちゃんの原宿・巣鴨地藏通り | 14. 熊谷守一美術館 |
| 4. 千川上水や谷端川などの面影 | 15. 都電荒川線と沿線のバラ |
| 5. 大塚阿波踊り | 16. 旧鎌倉街道の面影を残す坂の景観 |
| 6. 演劇の街・池袋 | 17. 手描き友禅などの伝統工芸 |
| 7. 旧江戸川乱歩邸 | 18. 鬼子母神参道のケヤキ並木 |
| 8. ふくろ祭り・東京よさこい | 19. 長崎獅子舞 |
| 9. ライト設計の「自由学園明日館」 | 20. 漫画の聖地「トキワ荘」のあったまち |
| 10. 若手芸術家を育てた「池袋モンパルナス」の面影 | |
| 11. 立教、学習院、大正、東京音楽、女子栄養、帝京平成などの大学 | |

上記以外に大切にすべき資源がありましたらお書き下さい。

()
()

○あなたご自身のことについて（※ 統計的に分析するために使用します。）

次の各項目において、あなたにあてはまるものを選んでください。

F1 <性別>（1つに○）

- ① 男性 ② 女性

F2 <年齢>（1つに○）

- ① 18～19 歳 ② 20～24 歳 ③ 25～29 歳 ④ 30～34 歳 ⑤ 35～39 歳
⑥ 40～44 歳 ⑦ 45～49 歳 ⑧ 50～54 歳 ⑨ 55～59 歳 ⑩ 60～64 歳
⑪ 65～69 歳 ⑫ 70～74 歳 ⑬ 75～79 歳 ⑭ 80～84 歳 ⑮ 85 歳以上

F3 <お住まいの地域>（記入例 ① 駒込（ 2 ）丁目）

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| ① 駒込（ ）丁目 | ⑧ 南池袋（ ）丁目 | ⑮ 南長崎（ ）丁目 |
| ② 巣鴨（ ）丁目 | ⑨ 西池袋（ ）丁目 | ⑯ 長崎（ ）丁目 |
| ③ 西巣鴨（ ）丁目 | ⑩ 池袋（ ）丁目 | ⑰ 千早（ ）丁目 |
| ④ 北大塚（ ）丁目 | ⑪ 池袋本町（ ）丁目 | ⑱ 要町（ ）丁目 |
| ⑤ 南大塚（ ）丁目 | ⑫ 雑司が谷（ ）丁目 | ⑲ 高松（ ）丁目 |
| ⑥ 上池袋（ ）丁目 | ⑬ 高田（ ）丁目 | ⑳ 千川（ ）丁目 |
| ⑦ 東池袋（ ）丁目 | ⑭ 目白（ ）丁目 | ㉑ 区外 |

F4 <職業>（1つに○）

- | | | |
|---------------------|-------------------------------|-------|
| ① 自営業主 | ④ 家事専業 | ⑥ 無職 |
| ② 会社員・公務員 | ⑤ 学生 | ⑦ その他 |
| ③ アルバイト・パートタイム・派遣社員 | （具体的に： ） | |

F5 <世帯の状況>（1つに○）（子どもがいる場合には、右欄↓の年代に○と人数を記入）

- | | | |
|-------------|---------------|--------------|
| ① 単身世帯 | ※子どもが
いる場合 | ① 就学前（ ）人 |
| ② 夫婦のみの世帯 | | ② 小学生（ ）人 |
| ③ 親と子の世帯 | | ③ 中学生（ ）人 |
| ④ 三世帯世帯 | | ④ 高校生（ ）人 |
| ⑤ その他（ ） | | |

F6 <豊島区に住んでいる年数>（1つに○）

- | | |
|--------------|---------------|
| ① 2年以上～5年未満 | ③ 10年以上～20年未満 |
| ② 5年以上～10年未満 | ④ 20年以上 |

F7 <現在の住宅の形態>（1つに○）

- | | | | |
|-------|-----------|------------|-----------|
| 〈持ち家〉 | ① 一戸建て | ② マンション | ③ その他の持ち家 |
| 〈借家〉 | ④ 一戸建て | ⑥ 民間のマンション | ⑧ 社宅 |
| | ⑤ 民間のアパート | ⑦ 公社・公営の借家 | ⑨ その他 |

豊島区では、より一層の区民サービスの向上、個性豊かなまちづくりをめざし、さまざまな取り組みを行っています。

あなたが日々暮らしていく中で最近「豊島区が変わったな」と感じる事（豊島区が良くなったこと、悪くなったこと、取り組みをもっと進めてほしいことなど）についてご自由にお書きください。

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れて **12月20日(火)**までにお近くのポストに投函してください。（切手を貼る必要はありません。）

セーフコミュニティ「e モニター」を募集します！

豊島区では、幅広く世代の皆さんからご意見をいただく試みとして、電子メールを活用した「セーフコミュニティ e モニター」を試験的に実施することになりました。

詳しくは、同封の薄い黄緑色のパンフレットをご覧ください。



セーフコミュニティに関する区民意識調査

平成24（2012）年4月発行
（平成23年12月実施）

豊島区政策経営部セーフコミュニティ推進室

東京都豊島区東池袋1-18-1
03（3981）1111（代表）